



子どもたちの安全を確保

安心安全な通学路のための対策について

議員 通学路とはどのような道路をいうのか尋ねる。

教育部長

児童生徒が登下校時に通る自宅から学校までの道で、通学の安全確保と教育的環境の維持を図るために指定している道路とされている。

議員 その定義された通学路に対し、安全のための計画的取り組みは実施しているか。

学校教育課長

通学路は、生活環境調査とい

うもので、各校ごとに把握しており、春と秋の交通安全週間、毎月の交通安全重点週間、哨指導等各校の取り組みを行っている。また交通プログラムにより、重点的な点検もしている。

議員

通学路は安全を特に確保する必要がある区間としているが、道路の整備について聞きたい。

教育部長

交通安全プログラムに沿って道

路の点検、整備を実施し、危険箇所等の優先順位を決め、それぞれ所管する機関で道路整備等を進めている。

議員

通学路は、本当に素早い対応を求められる場所。市長のマニフェストで通学路の安全対策の見直しを訴えているが、意見を聞きたい。

市長

公約の中で通学路の安全点検の見直しというのも掲げている。

質問のあつた部分を踏まえ、総点検を実施していきたい。

議員

引き続き、地域の方と協議のうえ、総点検を実施するということで、大変心強い。よろしくお願ひしたい。



常総市に戻ろう！



地域の輪(絆)再生補助金について



議員 申請期限はいつまでか。

保健福祉部長

被災者生活再建支援法の加算支援金と同じ30年10月8日を期限としている。

議員 それまで建てる予定がないと

いう方は外れてしまうのか。

保健福祉部長

現状の生活再建がなされていない場合、市としても強く延長の要望する。

法の延長は可能としているが、意見もあつたが、その選択はしなかつた。その後の補償は何もなかつた。今回の再生補助金は

市長と裁判を起こすべきという意見もあつたが、その選択はしぬべく市に戻すというのが使命。これからも支援策や義援金の活動

大いに期待している。そこで、常総市独自支援策、常総市地域の輪(絆)再生補助金について詳細を尋ねる。

市長

国、県の支援には限度がある。引き続き要望する。1日でも早く市に戻すというのが使命。これからも支援策や義援金の活動を続けていく。

議員

活動に応援参加していきたい。

る補助金で、住家の取得に100万円、補修に50万円、流出世帯は住家のみならず家財一式に至るすべてを鑑み、200万円の補助となる。また、住宅ローンの利子補給等の制度を併用する。